

## 平成24年度みんなの審査会(新さかい)審査結果(概要)

事業番号	I-2	事業名	みはら歴史博物館管理運営事業			
所管	文化観光	局	博物館			みはら歴史博物館

## 【事業内容】

市民や来館者を対象として、展示事業、講座講演、体験学習会等を通じ、主に美原区を中心とした郷土の歴史文化の啓発や発信を行うとともに、ホール貸しなどにより市民同士が交流する場を提供する施設としての維持管理を行う。

総コスト(千円)	(平成23年度決算額)	64,375千円	(平成24年度予算額)	70,771千円
----------	-------------	----------	-------------	----------

## 【審査員・検討委員から頂いた審査シート記載内容】

## 【今後の方向性】

<審査員>						<検討委員(参考意見)>					
今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	1	3	今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	2	3
		現状維持	/	2	6			現状維持	/		
		縮小	/	3				縮小	/		
		廃止	/					廃止	/		
			ゼロ	縮小	現状維持			拡大		ゼロ	縮小
公金投入の方向性(人件費含む)						公金投入の方向性(人件費含む)					

## 【改善策について】(複数回答あり)

		審査員	検討委員
改善すべき点	事業の実施内容について見直しが必要(サービスそのもののあり方等)	12	4
	事業規模について見直しが必要(サービスの水準や対象者等)	8	3
	サービス受給者の自己負担について見直しが必要	0	0
	市以外からの財源の確保を図るべき	3	2
	担い手のあり方について見直しが必要	3	2
	その他	0	1
(「その他」の具体的記述) ・人材を含めて市職員に絞らずに民間活力を有効に活用する方法を考えるべきである。			

## 【具体的な改善策提案】

- ・ホール等の運営は外部に委託し、効率的に集客効果が生まれるよう大いに改善が必要だ。博物館事業は認知度が低すぎる。小中学生など地元の人、さらに全国的にも関心を持ってもらうより創意工夫をお願いする。
- ・企業支援(メセナ)などを含めて寄付のあり方も検討してはどうか。学芸員の方たちが地域と一緒に出来た事、開かれた展示について考えていただけるとよいと思う。子ども達にとって地域への愛情が育める場に。
- ・市民との協働を考えること。事業内容においてみはら博物館固有の特色を出す方向性を検討して欲しい。一人当たりのコストの低減をいかに計るか、検討を要する。
- ・他の施設とのリンクを図り、できればコスト面での効率化策を考えてもらいたい。(特にホール部分)
- ・地域固有の歴史文化(鑄物師・古墳)という地域資源がせつかくあるので、これ自体の掘り下げと、外部(地域社会(特に将来世代、他の博物館))への発信交流を限られた予算の中で、もっと工夫できるのではないかな。
- ・歴史文化の分野にはお金がかかりコストを考えるのは難しいが、展示内容の充実、運営コストの削減(外部委託できるものはする)など努力は必要。仁徳陵が世界遺産に登録されれば、存在意義が薄れる可能性が強心配。
- ・市民にPRが必要。在住50年の私も当施設は初耳に近い。
- ・交通の便が大変不自由なので車を利用する方はよいとしても、電車、バスを利用される方の事も来場しやすい方法があればと思う。ただ、展示するだけでは、1回来場すればもういいかという方のほうが多いと思う。次もという位のアイデアがあればよい。
- ・歴史と地域コミュニティ、今のままでは「道の駅」っぽいと思う。もう少し美原だけでなく堺市の方にも広く知らせる工夫をして欲しい。知らない人が多いと思う。

## 平成24年度みんなの審査会(新さかい)審査結果(概要)

事業番号	I-2	事業名	みはら歴史博物館管理運営事業			
所管	文化観光	局	博物館		みはら歴史博物館	

## 【審査員・検討委員から頂いた審査シート記載内容】

## 【具体的な改善策提案】

- ・交通の便も学生や市民が行きにくく足が向かない。不便な場所に立地するホテルなどは駅からバスを出すなど工夫しています。時間を決めるなどしていきやすいようにして欲しい。・楽しい展示会場に。
- ・小学生の教育にもっと利用しては。事業者の努力が必要。
- ・歴史博物館としての意義がなされていないと思う。今後、市の教育委員会との連携を取り小中学生にみはら歴史博物館の存在を知ってもらい、みはら町の歴史を知ってもらう事が必要。
- ・人が集められる歴史的な展示の展示会をどうするかに知恵を出すべき。
- ・コミュニティ部門については、類似施設との統合が必要。博物館部門については強化すべき。
- ・この展示内容だと行く気がしない。(見たらいいのかもしれませんが)展示の方をどこかと協力してはどうか。合わせて規模を大きく。とにかく場所が悪すぎなので。お城とかでも良いと。
- ・みはら地区だけでなく広く堺市全区に広報できているのか。
- ・小中学生や地域住民の活用。
- ・交通の便が悪い事、入館者数もそんなに増えない事等、見直しが必要と思われます。堺市の博物館に入る事も考えては。・小中学校の受け入れを考えていくべきでは。
- ・ホールは地域性が高いので、区民ホール利用を考えていくべきではないか。

## 【廃止の理由】(複数回答あり)

審査員

検討委員

行政で行う役割は終了している(事業開始当初の目的は既に達成されている)

0

0

時代の変化に伴う課題やニーズ(需要)を反映していない

0

0

事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい

0

0

他の事業との結合・再編を検討すべき

0

0

サービス受給者の自助努力に任せるべき(税金を投入する必要はない)

0

0

効果がない(低い)

0

0

その他

0

0

(「その他」の具体的記述)

## 【その他意見等】(自由記入欄に記載された意見)

- ・黒姫山古墳出土品、河内鋳物師を核にして、博物館機能を更に強化すべきであろう。地域歴史教育の一環として学校教育の導入などを目指すべきであろう。